

科目	測量学 (Surveying)		
担当教員	中尾 幸一		
対象学年等	都市工学科・2年・前期・必修・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1) -
授業の概要と方針	1年生に引き続き、測量の基本的な技術に関して講義し、理解させる。その内容は、水準測量の誤差の処理、交互水準測量、平板測量、面積・体積の測定法、および基準点測量である。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	水準測量の誤差について理解し、その合理的な処理ができる。		水準測量の誤差の処理に関して、授業時間中の学習、演習レポート、中間試験で評価する。
2	交互水準測量の概要を知る。		交互水準測量に関して授業時間中の学習、中間試験で評価する。
3	平板測量に関する知識を持ち、正確な細部測量を行うための理論を理解する。		平板測量に関して授業時間中の学習、演習レポート、中間試験で評価する。
4	面積・体積の測定法を理解し、その測定作業、計算処理ができる。		面積・体積の測定法に関して、授業時間中の学習、演習レポート、前期定期試験で評価する。
5	基準点測量である三角測量、三辺測量に関する概要とその計算処理を理解する。		基準点測量である三角測量、三辺測量に関して授業時間中の学習、演習レポート、前期定期試験で評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	試験成績60%、学習成績10%、レポート30%で総合的に評価する。		
テキスト	「測量(1)」(新訂版)長谷川博、植田紳治、大木正喜(コロナ社)		
参考書	改訂版「測量学」1基礎編 森忠次 丸善		
関連科目			
履修上の注意事項	測量学で修得した知識を生かし、「都市工学実験実習」により実践力の向上を図ること。中間試験、定期試験を行う。		

